

「私のコロナ体験記」

石原 靖造

編集長より「私のコロナ体験記」を寄せてほしいとの呼び掛けがありました。何か忘えねばと、思い付くまま記してみました。

目下世の中はコロナ騒動で大揺れです。テレビはどこをひねってもコロナ、コロナで何を信じていいのか、悪い頭では全く整理が付きません。

当たり前ですが、自分は新型コロナに今は陰性だが、この先感染するかも知れない、又、今既に感染していて無症状だが、やがて発症するかも知れないと言う不安と日々向き合っている事だと思っています。

若い時、肺浸潤を患った身としては、感染すれば一発でアウトですから、本当に怖いと思っています。

感染防止の為、三密を避ける事や、マスク、手洗いを全員に強く要請すると言う事は、全員の中に誰か感染者が居るからで、それが自分である可能性だってある訳です。あれやこれやと不安に怯えていても仕方ありませんので、ただひたすら感染予防に努めねばと思っている毎日です。

さて、皆さんは今回の新型コロナとどの様に向き合っているのでしょうか？

現役世代に発生している色々な苦難を思うと胸が痛くなります。

テレワーク、時差出勤や減給ならまだしも、解雇、倒産続出との話を聞きますと、本当に世の中の大変さを感じます。自分は年金生活者で余り影響受けず良かったと思っていましたら、旅行会社に勤める孫娘はこの処自宅待機が多く、自分の将来に不安を感じ、真剣に転職を考えている事を知り、可哀相でこちらも辛くなります。

年金が減らされる訳でもなく、10万円頂けると言うので先日申請しました。申請書の右側に要らない人は不要の欄にチェックを入れて下さいとありました。それが出来る身分ではありませんが、主旨から言って頂いた給付金を貯金なんかしようものなら、バチが当たりますので、

何かに使ってしまったねばと思っています。

ご存知の“高津歩こう会”もこのコロナ禍では歩きに行けなくなっていますが、相互の交流を図る為として、ネット上のミーティングアプリ ZOOM を使って毎週土曜日に有志懇談会が開かれています。メカ音痴の小生もボケ防止と思って参加心掛けています。

東京高津二八会やゴルフの予定が全部中止になり、気分は落ち込む一方です。何とかせねばと、毎日散歩に精を出す事にしました。先日定期検査受けましたら、何と血糖値が少し下がっていました。思わず“やった”と声が出ていました。コロナは悪い事ばかりでは無いと思いました。

まだまだ続くコロナとの戦いにお互いに頑張りましょう。そして来年5月には是非東京二八会をやりましょう。

令和二年六月八日

(完)